

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成29年2月28日

計画の名称	八戸市における循環のみちの実現		
計画の期間	平成23年度 - 平成27年度（5年間）	交付対象	八戸市
計画の目標			

下水道整備を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）

- 下水道処理人口普及率が53.6%（H23当初）から58.6%（H27末）に増加させる。
- (1) 東部処理区の下水道処理人口普及率が56.1%（H23当初）から61.2%（H27末）に増加させる。
- (2) 馬淵川処理区の下水道処理人口普及率が45.3%（H23当初）から49.8%（H27末）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）	53.6%	56.6%	58.6%
- (1) 東部処理区の下水道処理人口普及率 処理区内で下水道を利用できる人口（人） / 処理区内人口（人）	56.1%	59.4%	61.2%
- (2) 馬淵川処理区の下水道処理人口普及率 処理区内で下水道を利用できる人口（人） / 処理区内人口（人）	45.3%	48.7%	49.8%

定量的指標の現況値及び目標値		
当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)

備考

上段：計画 下段：実施

全体事業費	合計 (A + B + C)	9,415百万円 9,415百万円	A	7,589百万円 7,589百万円	B	0百万円 0百万円	C	1,826百万円 1,826百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	19.4% 19.4%
-------	-------------------	----------------------	---	----------------------	---	--------------	---	----------------------	-------------------------------	----------------

事後評価（中間評価）

事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	事後評価（中間評価）の実施時期
事後評価（中間評価）の実施体制	事業終了後（平成29年2月）
事業担当課により、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況について評価を行った。	公表の方法
	市公式ホームページ

交付対象事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
公共下水道東部処理区（東部エリア）																	
A1-1-1	下水道	一般	八戸市	直接	-	分流汚水	新設	幹線及び枝線管きよ	汚水管 200-250mm, L=22.5km, 80ha 汚水管 200-250mm, L=22.4km, 80ha	八戸市						2,840	2,891
A1-1-2	下水道	一般	八戸市	直接	-	分流汚水	新設	新井田西汚水中継ポンプ場	汚水ポンプ(3.1m3/min×3基), 電気設備等 汚水ポンプ(3.1m3/min×3基), 電気設備等	八戸市						128	128
A1-1-3	下水道	一般	八戸市	直接	-	分流汚水	新設	調査・設計等	管きよ設計 L=28.2km等 管きよ設計 L=28.3km等	八戸市						480	488
公共下水道東部処理区（中部エリア）																	
A1-2-1	下水道	一般	八戸市	直接	-	分流汚水	新設	幹線及び枝線管きよ	汚水管 200-600mm L=9.9km, 29ha 汚水管 200-600mm L=9.7km, 28ha	八戸市						1,488	1,426
A1-2-3	下水道	一般	八戸市	直接	-	水セ	増設	東部終末処理場（水処理施設）	電気受電設備, 管理棟外装等 電気受電設備, 管理棟外装等	八戸市						88	88
A1-2-4	下水道	一般	八戸市	直接	-	分流・水セ	全種	調査・設計等	管きよ設計 L=11.8km等 管きよ設計 L=11.9km等	八戸市						344	340
流域関連下水道馬淵川処理区（西部エリア）																	
A1-3-1	下水道	一般	八戸市	直接	-	分流汚水	新設	幹線及び枝線管きよ	汚水管 200-600mm L=7.1km, 72ha 汚水管 200-600mm L=7.1km, 72ha	八戸市						1,154	1,167
A1-3-2	下水道	一般	八戸市	直接	-	分流汚水	新設	調査・設計等	管きよ設計 L=12.4km等 管きよ設計 L=12.4km等	八戸市						189	183
流域関連下水道馬淵川処理区（北部エリア）																	
A1-4-1	下水道	一般	八戸市	直接	-	分流汚水	新設	幹線及び枝線管きよ	汚水管 200-250mm L=6.9km, 26ha 汚水管 200-250mm L=7.0km, 26ha	八戸市						819	819
A1-4-2	下水道	一般	八戸市	直接	-	分流汚水	新設	調査・設計等	管きよ設計 L=5.5km等 管きよ設計 L=5.5km等	八戸市						59	59
小計（下水道事業）												7,589	7,589				
合計												7,589	7,589				

B 関連社会資本整備事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H23	H24	H25	H26	H27		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						-	
合計															-	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
-																
C 効果促進事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H23	H24	H25	H26	H27		
C-1-1	下水道	一般	八戸市	直接	-	新設	東部処理区東部エリア端部枝線(単独管)	汚水管 200mm ,L= 6.3km ,26ha 汚水管 200mm ,L= 6.3km ,26ha	八戸市						611 611	
C-1-2	下水道	一般	八戸市	直接	-	新設	東部処理区中部エリア端部枝線(単独管)	汚水管 200mm ,L= 3.2km ,14ha 汚水管 200mm ,L= 3.2km ,14ha	八戸市						331 331	
C-1-3	下水道	一般	八戸市	直接	-	新設	馬淵川処理区西部エリア端部枝線(単独管)	汚水管 200mm ,L= 2.4km ,12ha 汚水管 200mm ,L= 2.4km ,12ha	八戸市						253 253	
C-1-4	下水道	一般	八戸市	直接	-	新設	馬淵川処理区北部エリア端部枝線(単独管)	汚水管 200mm ,L= 2.3km ,14ha 汚水管 200mm ,L= 2.3km ,14ha	八戸市						250 250	
C-1-6	下水道	一般	八戸市	直接	-	新設	東部処理区東部エリア 調査・設計等	管きょ設計 L=20.0km等 管きょ設計 L=20.0km等	八戸市						221 221	
C-1-7	下水道	一般	八戸市	直接	-	新設	東部処理区中部エリア 調査・設計等	管きょ設計 L=3.5km等 管きょ設計 L=3.5km等	八戸市						46 46	
C-1-8	下水道	一般	八戸市	直接	-	新設	馬淵川処理区西部エリア 調査・設計等	管きょ設計 L=10.5km等 管きょ設計 L=10.5km等	八戸市						99 99	
C-1-9	下水道	一般	八戸市	直接	-	新設	馬淵川処理区北部エリア 調査・設計等	管きょ設計 L=0.9km等 管きょ設計 L=0.9km等	八戸市						15 15	
合計															1,826 1,826	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C-1-1	基幹事業(A1-1-1)である幹線及び枝線管きょと接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-2	基幹事業(A1-2-1)である幹線及び枝線管きょと接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-3	基幹事業(A1-3-1)である幹線及び枝線管きょと接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-4	基幹事業(A1-4-1)である幹線及び枝線管きょと接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-6	基幹事業(A1-1-3)である枝線整備の設計等委託と端部枝線(単独管)整備の設計等委託を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-7	基幹事業(A1-2-4)である枝線整備の設計等委託と端部枝線(単独管)整備の設計等委託を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-8	基幹事業(A1-3-2)である枝線整備の設計等委託と端部枝線(単独管)整備の設計等委託を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-9	基幹事業(A1-4-2)である枝線整備の設計等委託と端部枝線(単独管)整備の設計等委託を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・汚水幹線及び枝線の整備を進めた結果、下水道処理人口普及率が53.6%から61.4%に増加した。			
定量的指標の達成状況	指標 下水道処理人口普及率	最終目標値	58.60%	目標値と実績値 に差が出た要因	居住人口の多い地区や、人口集積が進んでいる区画整理地区の整備を実施したため、 目標値を達成することが出来た。
		最終実績値	61.40%		
	指標 -(1)東部処理区の下水道処理人口普及率	最終目標値	61.20%	目標値と実績値 に差が出た要因	居住人口の多い地区や、人口集積が進んでいる区画整理地区の整備を実施したため、 目標値を達成することが出来た。
		最終実績値	64.80%		
	指標 -(2)馬淵川処理区の下水道処理人口普及率	最終目標値	49.80%	目標値と実績値 に差が出た要因	居住人口の多い地区や、人口集積が進んでいる区画整理地区の整備を実施したため、 目標値を達成することが出来た。
		最終実績値	56.60%		
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項(今後の方針等)					
・本計画の最終目標値は達成したものの、未整備地域もあることから、今後も引き続き公共下水道を整備し、安全・安心で快適な暮らしを実現し、良好な環境の創造を図る。					

(汚水図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 八戸市における循環のみちの実現	交付対象	八戸市
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)		

